

個別施設計画

策定年月 H31.1

施設名	真庭職員公舎(星山)		所在地	真庭市江川815-1		
敷地面積	515.87 m ²		棟数	1 棟 (計画記載対象 1 棟)		
延床面積	356.40 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※職員宿舎は全て対象		
設置目的	公務の円滑な運営に資するため、職員等の住居の用に供する施設					
【想定される自然災害】						
予想震度 <u>5強</u> 津波 <u>—</u> 浸水 <u>—</u>						
建築規制	非線引き都市計画区域、準工業地域 建ぺい率60%、容積率200%					
エネルギー使用量 (2017年度)	電気 不明 kwh	ガス 不明 m ³	水道 不明 m ³	燃料 (—) — 0		
管理上の 特記事項	敷地内未利用地:なし 敷地内貸付地:なし					

1. 施設内建物の概況

名称	星山寮				
築年(西暦)	1994 年				
構造	鉄筋コンクリート造 地上3階				
建築面積	123.60 m ²				
延床面積	356.40 m ²				
主要な用途 (室名等)	居室6室@23m ²				
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備 給排水設備				
利用状況	高				
耐震性 ※1	有				
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—			
	中性化 ※3	—			
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適			
	地盤沈下 ※5	適			
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし				

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6以前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

予防保全を図り、施設を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
星山寮	・予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

予防保全を図る。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	
星山寮	予防保全		予防保全									

4. 概算費用

--